



# 岐阜大学機関リポジトリ

## Gifu University Institutional Repository

Title	額田郡誌常磐資料に見られる方言記述
Author(s)	山田, 敏弘
Citation	[岐阜大学国語国文学] vol.[41] p.[25]-[51]
Issue Date	2016-03
Rights	
Version	岐阜大学教育学部国語教育
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12099/54381">http://hdl.handle.net/20.500.12099/54381</a>

この資料の著作権は、各資料の著者・学協会・出版社等に帰属します。

# 額田郡誌常磐資料に見られる方言記述

山田 敏弘

## 一 はじめに

愛知県三河地方に存在する額田郡は、大正時代、現在の額田郡幸田町の東半分に加え、現在の岡崎市域の大半を占める、三河地方でも有力な郡のひとつであった。大正期、郡制廃止を間近にひかえ急遽編まれた『額田郡誌』（一九二四―大正十三年）は、各町村の学区ごとに報告を求めた基礎資料が現在も残り、郡誌成立の詳細が垣間見える特筆すべき特徴を有する。

殊に方言に関し『額田郡誌』は、愛知県三河地方で『碧海郡誌』に次ぐ規模の方言を採録し、研究熱心な学識者がこの地に多くいたことをうかがわせるが、反面、各町村に求めた基礎資料と当該郡誌とは異同が大きい上、せっかく郡誌資料として集められた語彙が日の目を浴びぬまま今日に至っている（別稿二〇一六参照）。

本考察は、岡崎市中央図書館所蔵の額田郡誌資料のうち、もっ

とも語彙数の多い旧額田郡常盤村常磐尋常小学校による資料（報告年不明）について、『額田郡誌』との比較を通じて、それぞれの記述の性質を明らかにしようとするものである。

## 二 方法

常磐資料は、原稿用紙に手書きされた資料である。その採録語彙をすべてエクセルデータ化した。続いて、『額田郡誌』と比較し郡誌にも採録された語（ゴシック）と、郡誌に採録されなかった語（明朝）に分類して示し、最後に比較を通じた考察をおこなう（長音の有無ならびに異綴は同一と捉える。また、意味・活用が違ふものは、郡誌の記述を「※」で示す）。なお、『額田郡誌』は、品詞別・語義順であり、常磐資料は、品詞別の五十音順である。

三 額田郡常磐資料

名詞之部

正語	品詞	方言	備考	アタタカ(暖)	名詞	フヂクラ
アカガヘル(赤蛙)	名詞	アカガイロ				一部ノモノニ使用サル
アカギレ(鞍)	名詞	アカギリ				
アカゴ(赤子)	名詞	アカ				
		アカンボ				
		アカチャン		アタマ(頭)	名詞	スコタ
		婦人及小兒ノ間ニ使用サル		アニ(兄)	名詞	ニ
		ガキ				アニゴ
		下等社會ニノミ使用サル尚子				アニキ
		供一般ニツキテモイフ				ニイサ
		(主トシテ自分ノ子ニイフ)				アンニ
アカツチ(赤土)	名詞	ネバツチ		アネ(姉)	名詞	ネエ
		ハネワチヨ				アネゴ
アキウド(商人)	名詞	アキンド				アネエ
アグラ(胡坐)	名詞	アングラカス				ネエハン
		胡座ヲナス場合ニ言フ				アゲナ
アサメシ(朝飯)	名詞	茶ノ子		アノヨウナ	名詞	イモクタ
アサウラ(麻裏)	名詞	アサブラ	一般ニ使用サル	アバタ(瘡面)	名詞	イモクシ

アハレ(哀)	名詞	シヤウシ	ウチマク(打撒)	名詞	バラマク
アブラムシ(油虫)	名詞	コゴメ		名詞	ブチマク
アヤマチ(過)	名詞	アイマチ	ウツムキ(俯向)	名詞	ハム
アリ(蟻)	名詞	エ、マチ			俯向ノ度多クシテ殆ンド匍匐ス ル場合ニハムデキルナドト使用ス
		アリンド	ウバグルマ(乳母車)	名詞	オバグルマ
		アリンゴ	ウハザウリ(上草履)	名詞	ウハジョウリ
		アリンボ			ウハバキ
イキホヒ(勢)	名詞	イキヨイ	ウブキ(産衣)	名詞	オブギ
イクサアソビ(戰遊ビ)	名詞	イクサゴチャ	ウブゲ(産毛)	名詞	オブゲ
		専ラ児童ニ使用サル	ウマヤ(厩)	名詞	マヤ
		ヘイタイゴチャ	ウミベ(海邊)	名詞	ウミベタ
イシ(石)	名詞	イシナ			ウミバタノ轉化セシモノナラム
		イシコロ	ウルチ(粳)	名詞	ウルシ
イタダキ(頂)	名詞	天上	ウロコ(鱗)	名詞	コケラ
		テツペン	ウンメイ(運命)	名詞	ウン
		テツペイ	ウンモ(雲母)	名詞	キラ、
イヤ(舌)	名詞	ベイ 肯諾セザル場合ニイフ。			ウンボ
イヤダ(舌)	名詞	ヤダ 全	エウクワイ(妖怪)	名詞	オバケ
イン(印)	名詞	ハン			バケモン
ウシ(牛)	名詞	モウ 幼児ニノミ限リテ言フ語			

エンギ(縁起) 名詞

ギザ  
エンギ

オホミソカ(大晦日) 名詞

オホツゴモ  
オホツモゴ

エンシウ(演習) 名詞

チョウレン

オロカ(愚) 名詞

タワケ

エントツ(煙突) 名詞

ケグリダシ

タアケ

エンビツ(鉛筆) 名詞

エンベツ

バカ 小兒ニ多シ

インビツ

トロイ

オクカウ(億却) 名詞

オククウ

バカツン

事ノ煩鎖ナル場合ニ使用ス

バカチョン

オテダマ(御手玉) 名詞

オジヤミ

クソダワケ

女兒ノ玩具 小サキ布帛袋ニ小豆ヲ  
入レタルモノ

オンブ(負) 名詞

オンバ 背ニ負フコト 多クハ小兒  
ニ対スル場合ニ使用ス

オジヤン

オンボ

オナガレ(御流) 名詞

オニゴチャ

バンバ

オニゴツコ(鬼子童) 名詞

ボイヤイ

バイ

オンシ

カイガラ(貝殻) 名詞

カイギラ

オヌシ(御主) 名詞

下流及小兒ニ使用サル 卑語  
婦人ハ決シテ用ヒズ

カイム(皆無) 名詞

カイゲラ

オシ 全

カウカツ(狡猾) 名詞

カラ

オダイジン

カウカツ(狡猾) 名詞

カラツボ

オホガネモチ

コスイ

オデイジン

コツスイ

※「物持ち」

カウクワン	交換	名詞	コスンボ
カハツコ			
カヘツコ			
カヘコト			
カカシ(案山子)	名詞	ソメ	
カタアシトビ(片足飛)	名詞	チンギリ	
カタイツボウ(片一方)	名詞	カテツバウ	
カタツブリ(蝸牛)	名詞	カタツボ	
カタテオケ(毛桶)	名詞	メイメイ	
カヅラ(鬘)	名詞	テンボ	
カワラ(川原)	名詞	カトウ	
カワセミ(川蟬)	名詞	カアラ	
カブ	名詞	シヨウビン	
カヒジャクシ(貝杓子)	名詞	カブツ	
カホツキ(顔付)	名詞	カイシヤモジ	
ガマグチ(蝦蟇口)	名詞	ツラツキ	
カマド(竈)	名詞	ガニグチ	
カミノリ(剃刀)	名詞	クド	
カユシ(痒)	名詞	カミスリ	
		カヤイ	
カラダ(體)	名詞		カイイ
カラテ(空手)	名詞		カラド
カルワザ(輕業)	名詞		テブラ
カレキ(枯木)	名詞		ブラテ
カンドウ(勘堂)	名詞		カリワザ
キイロ(黄色)	名詞		コギ
キウ(舊)	名詞		ボイダス
キセル(烟管)	名詞		キナイ
キチガヒ(氣狂)	名詞		キイナイ
キツネ(狐)	名詞		キナ
キヌケ(氣抜)	名詞		キナイロ
キノコ(菌)	名詞		ヒネ
キバヤ(氣早)	名詞		ケセロ
			キチゲ
			キ印
			コンコン
			ケツネ
			ヒヨウシヌケ
			ハツタケ
			セツカチ
			子供ニ限ル

キモノ (着物)	名詞	キリモノ	ゲトウ (下等)	名詞	ゲト
ギョフ (漁夫)	名詞	ボン 川狩ヲナス職業ト スル漁夫ニノミイフ。			ドケ
		ボンツク 全上			ベト ※「最後」
グアイ (工合)	名詞	アンバイ			ケツ
クサハラ (草原)	名詞	クサツバラ			ビリ ※「最後」
クサビ (楔)	名詞	ツメ	ゲナン (下男)	名詞	ドゲツ
クソ (尿)	名詞	ウンコ	ケモノ (獣)	名詞	オトコシユウ
		ババ			ケモン
クチビル (唇)	名詞	クチビラ			ケダモノ
クビ (首)	名詞	クビタマ	ゲンカン (玄関)	名詞	ケダモン
		クビツタマ	ケンヤク (儉約)	名詞	ゲンカ
クマデ (熊手)	名詞	クマゼ			ツマシイ
クモ (蜘蛛)	名詞	グモ	コイヌ (小犬)	名詞	シマツ
クワシツ (過失)	名詞	アイマチ			エノコロ
		シクジリ	コエタゴ (肥桶)	名詞	イヌコロ
ケイソツ (輦卒)	名詞	ソソツカ	コガタナ (小刀)	名詞	シヨンボケ
ゲジョ (下女)	名詞	オナゴシユウ	ココカシコ (此処彼処)	名詞	デバ
		オンナゴシユウ			ホウボコ
ケト	名詞	ケトン			ホボカ
					ホウボカ

ゴチサウ(御馳走)	名詞	ホウボウ					
ゴツツヲ							
ゴツツヲウ							
コナミゼン	名詞	コミヂ	シチ(質)	名詞	ヒチ		
		コミヂヤ	シチ(七)	名詞	ヒチ		
		オミリ	シツポ(尻尾)	名詞	シリツポ		
ゴラン(御覧)	名詞	オミリナ			ヲツポ		
		オミリヤス	シホ(塩)	名詞	ヲンポ		
		オミリナヤ	シヤウギ(娼妓)	名詞	シヨ		
ザウリ(草履)	名詞	オミンナヤ	シヤウユ(醬油)	名詞	シヨウ		
ザクロ(石榴)	名詞	ジヨウリ	ジュズ(珠子)	名詞	オヤマ		※「遊女」
サクワン(左官)	名詞	ジャクロ	ジュバン(襦袢)	名詞	シヤウイ		
サナギ(蛸)	名詞	シヤカン	ジョウダン(冗談)	名詞	タマリ		
シゴ(私語)	名詞	ドチ			ズズ		
シザル(退)	名詞	ナイシヨバナシ			ジバン		
		アトビツサリ			フザケル		※「でまかせ」
		ドク	シリ(尻)	名詞	デホ		
		※「退く」	シリゾク(退く)	名詞	ケツ		
		※「退く」			ドク		
シジユウ(始終)	名詞	シイジユウ	シワクク	名詞	シワククチャ		



ジンリキ (人力) 名詞  
スハダカ (素裸) 名詞

セ (背) 名詞  
セウベン (小便) 名詞

セツタ (雪踏) 名詞  
ゼニ (銭) 名詞  
ソデナシ (袖無) 名詞

タ (田) 名詞  
ダイク (大工) 名詞  
タイコ (太鼓) 名詞  
ダイコン (大根) 名詞

クチャク

リンリキ  
スツパダカ

マルハダカ  
マツパダカ

セナカ

シヨンベン

シヨンベ

セウヨウ

コヨウ

シーコ

セキダ

ゼン

デンチコ

デンチン

タンポ

デエク

テエコ

ダイコ  
デエコ

タイハイ (大敗) 名詞

タウガラシ (唐辛) 名詞

タカビク (高低) 名詞

タクアンヅケ (澤庵漬) 名詞

ダクセイ (濁声) 名詞

タヌキ (狸) 名詞

タバウ (多忙) 名詞

タン (痰) 名詞

タンザク (短冊) 名詞

ダンナ (旦那) 名詞

タンポポ (蒲公英) 名詞

チ (地) 名詞

チュウチヨ (躊躇) 名詞

ゴロマケ

トンガラシ

ナンバ

デコボコ

デチゴヂ

ピツコ

カウコ

オコウコ

オコウコウ

ドラゴエ

タノキ

セワシイ

ヤカマシイ

タンコロ

タンジヤク

ダンツク

タンポコ

チベタ

チビタ  
グヅクツ

※「大負」

※「地面」

マゴマゴ

マグマグ

マゴヅク

マグヅク

オトツツアマ

オトツツアン

オトツサン

オトサン

タアタア

オヤイ 下流社会ノ幼児の使用スルモノ  
下流社会ノ大人使用ス

デツサマ

チイチイ

チンチロケ

チンジュウケ

チヨビ

ツクボシ

ツクンボ

ツツボ

ツツボコ

チチ(父)

名詞

ヂヂ(祖父)

名詞

チヂレゲ(縮毛)

名詞

チヨボ(點)

名詞

ツクシ(土筆)

名詞

ツツソデ(筒袖)

名詞

ツバメ(燕)

名詞

オテツッポ

オテツッポコ

ツバクラ

ツバクロ

ツブ(粒)

名詞

ツマ(妻)

名詞

ツボ

オクサン 他人ノ妻ヲヨブ語

妻君 他人ノ妻ノ三人称

御新造様

オカミサン

サイ 以下自己ノ妻ヲヨブニ用フ

愚妻

カナイ

ウチノヤツ

カカア 下流社会ニ使用サル

カ、サ 全

マイカゼ

マイマイカゼ

メイくカゼ

ツヨ

ツイ

ツエ(杖)

名詞

ツムジ(旋風)

名詞

ツンボマ (雙)	名詞	ツンコ	トシヨリ (年寄)	名詞	トコロ
デアフ (出合)	名詞	デックワ			
テイネイ (丁寧)	名詞	テイネ			
		テイレー			
テヌグヒ (手拭)	名詞	テノゴヒ	ドゼウ (泥鱧)	名詞	ドジョ
		テノゴ			ジョジョ
		テンゴ	トブ (溝)	名詞	イミゾ
デバ (出歯)	名詞	デツバ	トホリナ (通名)	名詞	シコナ
		ソツバ	ナハシロ (苗代)	名詞	ナヘシロ
デマカセ (出任)	名詞	デホウダイ	ナメラカ (滑)	名詞	スベスベ
		デホ			スベツコイ
		ワヤ			スベガイイ
		ワチャ	ナンジ (汝)	名詞	キサン
デンガク (田楽)	名詞	レンガク			※「あなた」
トクイ (得意)	名詞	オハコ			同輩若シクハソレ以下ニ用フ
		十八番			キサマ
ドクガン (獨眼)	名詞	カンチ			※「あなた」
		ガンチ			テマヘ
トクリ (徳利)	名詞	トックリ			テメエ
					※「てまへ」
トコロ 處	名詞	トコ	ニジ (虹)	名詞	オシ
					※「あなた」
					オシ
					※「あなた」
					ネジ

ニナヒ (擔) 名詞 イナヒ ※「いなふ」

ニンギョウ (人形) 名詞 オボコ

ニンジン (人參) 名詞 ネンジン

ヌカリ (泥濘) 名詞 ジルイ

ヌスピト (盗人) 名詞 ヌスト

ヌヒト

ヌスト

ヌシト

トロバウ

ヌヒ (縫) 名詞 ノヒ ヌヒモノノイモノ

ヌイト || ノイト ヌヒツグ || ノヒツグ

ネコゼ (猫背) 名詞 ネコゼナカ

ネコ

ネコサ

ネツ

チュウク

ホツバウ

極メテ小ナル鼠 田舎人多ク用フ

ネタボケ

ノキバ (軒端) 名詞 イキバタ

ノリキ (乘気) 名詞 イイキ

バウシ (帽子) 名詞 シヤツポ

ハウシン (放心) 名詞 ボケントシテキル

ボツカリ

ハカ (墓) 名詞 セキトウ

バカ (馬鹿) 名詞 アホウ

タワケ

※「おるか」

フヌケ

マヌケ

クソダワケ

トンマ

ハブキ

ハコボク

ハコボク

ハクボク

ハスカイ (斜交) 名詞 アスカイ

ハスウ (端数) 名詞 ハシタ

ハハ (母) 名詞 オカアサン

オツカサン	郷土ニ於ケル最モ丁寧ナル語	オツカア	下流	ヒタヒ (額)	ビッシヨリ
カアチヤン	幼少ノ子供ニ限ル	カ、サン	下流	ヒタ、レ (直垂)	ビシヨ
カ、サマ		オツカア		ヒト (人)	ヒマシヨク
オフクロ	下流及自己ノ母ノ謙遜語	オフクロ	下流及自己ノ母ノ謙遜語	ヒトツ (二)	シトツ
ホキ		ホキ		ヒモ (紐)	シトウツ
ハイ		ハイ		ヒル (蛭)	ヒボ
ヘエ		ヘエ		フキ (蓆)	ヒイロ
ドテツバラ		ドテツバラ		フクロウ (梟)	ヘエロ
ヨコツバラ		ヨコツバラ		フトコロ (懐)	フウキ
ハラバタ		ハラバタ		フルヒ (篩)	ゴロスケ
ハラワタ (腸)		ハラワタ			ホトコロ
ハンブン (半分)		ハンブン			ホトクリ
ビクニ (比丘尼)		オビクサ			フトコロ
		オビイサン			フクヒ
		アマ ※「女」			ヨロゲ
		アマサン			スイノ
ヒシアク (柄杓)		シヤアク			
ビシヨヌレ ( )		シヨボヌレ			

ホンマ(本眞)	名詞	フロント
ホタル(蛭)	名詞	ホタイロ
ホシイ(欲)	名詞	ホチイ
ボウフリ(子子)	名詞	ボウフリ
ホウグワイ(法外)	名詞	トテツモナイ
		バカニ
		セツチン
		ヘツチン
		カワヤ
ベンジョ(便所)	名詞	ハバカリ
		ゲロ
		ヘンド
ヘド(嘔吐)	名詞	
		フクベ
ヘウタン(瓢箪)	名詞	ヒヨコタン
		ドキチン
フンドウ(分銅)	名詞	ドウラン
		トウシ

※「まこと」

			ワチャ
		ムチヤ(無茶)	ワヤ
		ムキウ(無給)	メチャ
		タダ	ロハ
		メメコ	
		メメズ	
		マイメ	
		マイ	
		マイ	
		マユ(繭)	
		マユ(眉)	
		マヘダレ(前垂)	
		マハリ(廻り)	
		マダラ(斑)	
		ポチカ	
		マタク	
		マハリ	
		グルリ	
		マイカケ	
		マヘカケ	
		マエカケ	
		マイ	
		マイ	

※「まこと」

※「前懸」

ムヤミ(無暗)	名詞	デホ	ユヤ(湯屋)	名詞	セント
		ムシヤウ			セントヤ
		ヤタラ	ユワウ(硫黄)	名詞	イワウ
		ムシヤンコ	ヨ(夜)	名詞	ヨーサ
メス(雌)	名詞	メンタ	ヨイカゲン(善加減)	名詞	ヨーマ
		メンツ	ヨウ(用)	名詞	エイカゲン
メダカ(目高)	名詞	メンパチ	ヨツバライ	名詞	イイカゲン
		メンパ	ヨナベ(夜作)	名詞	ヨ
		メンパコ	ヨモギ(艾)	名詞	ヨイド
モッコ(眷)	名詞	イチコ	ランザツ(乱雑)	名詞	ヨイドレ
		モモタ	ライ(雷)	名詞	ヨーナベ
モモ(股)	名詞	ヤケツリ	リンシヨク(吝嗇)	名詞	ヨーナビ
ヤケド(火傷)	名詞	ヤセギス	ケチンボ	名詞	ランゴク ※「らんごくもない」
ヤセ(瘡)	名詞	ヤセツボ	シワンボ	名詞	ランゴク
		オヤセ	オシンボウズ	名詞	ヨードチサン
ユエン(油煙)	名詞	イエ	レンコン(蓮根)	名詞	ヨードチサン
ユサン(遊山)	名詞	ヤマアスピ			ケチンボ
ユツ(柚)	名詞	イズ			シワンボ
ユソツ(輸孕)	名詞	イソツ			オシンボウズ
ユビ(指)	名詞	イビ			レンコ

※「でまかせ」

	ロコツ (露骨)	名詞	デンコン					
	ムキ			ヨハリ (終)	名詞	オシマヘ		
	ムキダシ					オツモリ		
	ワイロ (賂賄)	名詞	ソデシタ	オンナ (女)	名詞	オンナゴ		
	ワラヂ (草鞋)	名詞	ワロジ			オナゴ		
	ワランジ					アマ	女子ノ賤称 下流社会	
	キ (胃)	名詞	イノフ			ビイツ	全	
	イナカ (田舎)	名詞	ザイ			ビイツク	全	
	エ (餌)	名詞	エサ	代名詞之部				
	ヲ (尾)	名詞	ヲツボ	アソコ (彼処)	代名詞	アツコ		
	ヲコゼ (臆)	名詞	ヲンボ	アチラ (彼方)	代名詞	アツチ		
			ヲコジン			アツチャ		
			ヲコージン	アナタ	代名詞	アンタ		
	ヲス (雄)	名詞	オンタ			オマハン		
	ヲット (夫)	名詞	ダンナサン			オマサン		
			ダンナハン			オマン		
			オダンナ	アナタガリ	代名詞	アンタガレ		
			ヤド	アヤツ (彼奴)	代名詞	アイツ		
			ウチノ			キヤツ		
			テイシユ	アレヲ	代名詞	アリヨ		



アレハ 代名詞 アヤア

コチラ (此方) 代名詞 コツチャ

コレヲ (是) 代名詞 コヨ

コヨウ

コレハ (是) 代名詞 コヤ

コヤ

ソヤツ (其奴) 代名詞 ソイツ

ソレハ 代名詞 ソリヤ

ソヤ

テマヘ (手前) 代名詞 テメ 汝ノ意ニ用フ

テメイ

ワタクシ (私) 代名詞 アタクシ

ワタシ

アタシ

ジブン

ワシ

オレ

アタイ

ワツチ

オラ

オラア

オイラ

テマヘ

ボク

動詞之部

アカラム 動詞 マ・四 イロム

アカレル (呆) 動詞 自動ラ下二 オドケル ※「驚く」  
果実ノ色ツキタルニ言フ

アゲル (揚) 動詞 他力下一 カウ 藝者ヲ…ニ用フ

アザケル (嘲) 動詞 他ラ四 ワロイフ  
オドケテ物ガイヘヌトイフ

アソブ (遊) 動詞 自ハ四 アスブ

アタタマル (暖) 動詞 自ラ四 アツタマル

アチハウ (味) 動詞 他ハ四 アンバイミル

アナドル (悔) 動詞 他ハ四 バカニスル

アバク (発) 動詞 他力四 サバク

又クトマル

悪ク言フノ約シタルモノナラム

アフ(逢)	動詞	自ハ四	イキアフ	ウゴク(動)	動詞	自カ四	イゴク
アフグ(仰)	動詞	自カ四	アアヌク				イノク
アフル(溢)	動詞	自ラ下二	コボレル	ウツ(打)	動詞	他タ四	ブツ
アユム(歩)		自マ四	アヨブ				ドヅク
アラソウ(争)	動詞	他ハ四	イサカフ	ウマル(埋)	動詞	自ラ四	ドウヅク
アラフ(洗)	動詞		イスグ	エル(選)	動詞	他ラ四	ウヅマル
アワテル(周章)	動詞	自タ下二	泡ヲ食フ	オイデナサイ	動詞	他ラ四	ヨル
			セツカチ				オイデナ
イカウ(行)	動詞	自カ四	イカア				オイナ
イガム(歪)	動詞	自マ四	ヨガム				イジヤ
			エガム				コイ
イカレン(行)			イケレン				コイヤ
オイキナサル			オイキル				コイヤレ
イタス	動	他サ四	セル	オドス(嚇)	動詞	他サ四	オドカス
イタダク(戴)	動詞	他カ四	イナダク				オドカラカス
イヂル(弄)	動詞	他ラ四	イヂクル	ヲフ(追)	動詞	他ハ四	ボウ
イヒマセン	動詞		イヤセン	オフ(負)	動詞	他ハ四	シヨフ
			イヤヘン				シヨコナフ
			イヒセン				シヤガム
イフ(言)	動詞	他ハ四	コク	カヅム(屈)	動詞	自マ四	チヨゴム

※「ななだく」

※「あわくひ」

カケル(駈) 動詞 自  
トブ ※「走る」  
チヨンデキル

キエル(消)

動詞

ケエル

ケス(消)

動詞

他サ四

ケヤス

クリヨウ  
オクレマセウ

クスグル

動詞

他ラ四

コソグル

ゴザンス(御坐在)

動詞

他サ四

ケヤカス

クツガヘス(覆)

動詞

他サ四

デンガラカス

ゴザイマス

動詞

他サ四

ゴザイマス

クワセル(食)

動

デンガラカス

ゴザリマス

動

最丁寧ナルモノ 上流婦人

クル(來)

動

クマワセル

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クワセル(食)

動

クヤガル

ゴザリマス

動

右ニツグ 老人ニ多シ

クワセル(食)

動

ウセル

ゴザリマス

動

右ニツグ 村落ニ多シ

クワセル(食)

動

ウシヤガル

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

クヨ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

クイ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクナ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクレナ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクレヤス

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクレンヤス

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクレナヤ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクンナサイ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

オクンナセイ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

サウダ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

サウデスカ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

クレ(呉)

動

ソツカ

ゴザリマス

動

ゴザリマス

	ホツカ				セオフ (背負)	動	他ハ四	シヨフ
	ソツカー				ソダツ (育)	動	自タ四	ヲブ
	ホツカー				タク (焚)	動	他カ四	シトナル
サス (為)	セラセル				タフス (倒)	動	他サ四	ヒトナル
	ヤラセル							モヤス
	ヒカル							モヤカス
シカル (叱・呵)	ヒカル							オツカラカス
動詞	他ラ四							ツツカラカス
シク (敷)	ヒク							デンガラカス
動詞	他カ四							デングラカス
シテヲル	シトル							テツクラカス
動詞	良変							コロガス
	ヤツトル							コロバス
	シトヤガル							コロバカス
	ヤツテヲヤガル							ツカメル
シマッタ (仕舞)	シヤータ							トラメル ※「捕へる」
動	シヤッタ							デカス ※「こしらへる」
	チヤツタ							コサエル
	シヨ							コセ
シヨウ (為)	セ							ナホス
動	フテル							
	フチャル							
スツ (捨)	パイセル							
動	他タ下二							
	ツクラフ (繕)							
	ツクル (作)							
	ツカマヘル (捉)							
	ツクラフ (繕)							
動	他ハ四							

ツブレル(潰)

動

ソソクル

ヒシヤケル

シアケル

クシヤケル

ツネル

ツネキル

ツメキル

テラル(居)

動 自ラ変

トル

テル

チヨル

トガラス(尖)

動 他サ四

トギル

トンギル

トンギラカス

トンガラカス

ホウカル

ブチナゲル

ホカシコム

ホーカシコム

ホーカリコム

ニゴル(濁)

動 自ラ四

ニゴム

ニナフ(擔)

動 他ハ四

イナフ

ヌグ(脱)

動 他カ四

ガヅク

ヌフ 縫

動 他ハ四

ノグ

ヒロフ(拾)

動 他ハ四

ノフ

ホル(掘)

動 他ラ四

ヒロフ

マクル(捲)

動 他ラ四

ホヂル

マネク(招)

動 他カ四

ホヂクル

ミエル(見)

動 他ラ四

メクル

ムシル(巻)

動 他ラ四

ヒンメクル

モガク(悶躁)

動 自カ四

ヨブ

モツレル(縫)

自動

メール

ヤゲルフ

動 他ラ四

ミシル

モチカナル

動 自カ四

ヤゲルフ

モチカナル

自動

モチカナル

モチカニナル

自動

モチカニナル

モシヤモシヤニナル

自動

モシヤモシヤニナル

モシヤモシヤニナル

自動

モシヤモシヤニナル

モチヤクチャニナル

自動

モチヤクチャニナル

モチヤクチャニナル

自動

モチヤクチャニナル

モチヤクチャニナル

自動

モチヤクチャニナル



ノロシ  
形容詞  
ヒヤツコイ  
ノロイ  
ノロッコイ  
ノロマ

マスマイ  
ラウ  
助動詞  
マシンヨマイ  
ラア

行クダラウ：行クダラア

メデタイ (目出度)

形容詞  
メレタイ

副詞之部  
アタカモ (恰)

副詞  
マルデ

ヨイ (善)

形容詞  
エイ

アツサリ

副詞  
サラリト

ヨワシ (弱)

形容詞  
ヤグイ

アツサリ

サラット

グスイ

アナガチ (強)

副詞  
ナンデモカデモ

ニスイ

アノヨウニ

副詞  
ナンデモカデモ

ヘボ

※「弱者」

アノヨウニ

副詞  
アゲナ

ヘボイ

アマタ (許多)

副詞  
タント

ヘボツタ

アマタ (許多)

副詞  
ウント

助動詞之部

アラウ (有ラン)

助動詞  
アラア

アマツサヘ (剩)

副詞  
オマケニ

雨ガ降ルデアラウ。……：タラア

アラカジメ (豫)

副詞  
タイゲーニ

ダ

助動詞  
ジャ ニテアリ デアリノ意

アラカタ (粗方)

副詞  
アラマシ

※「たくさん」

アイガイ	副詞	イカニ (如何)
タイガイ	副詞	イカニ (如何)
ザツト	副詞	イカニ (如何)
アンダケ	副詞	イカニ (如何)
アゲナ	副詞	イカニ (如何)
ラクニ	副詞	イカニ (如何)
結構	副詞	イカニ (如何)
ドケニ	副詞	イカニ (如何)
ドナイニ	副詞	イカニ (如何)
ドンネニ	副詞	イカニ (如何)
ペタラ	副詞	イカニ (如何)
イツンカ	副詞	イツニカ (何時)
イツカ	副詞	イツニカ (何時)
イツコ	副詞	イツコウ (一向)
チヨツトモ	副詞	イツコウ (一向)
チツトモ	副詞	イツコウ (一向)
シトコニ	副詞	イツコウ (一向)
ヒトコニ	副詞	イツコウ (一向)
ハヨカラ	副詞	イツコウ (一向)
ナマジ	副詞	イツコウ (一向)
ナマジコト	副詞	イツコウ (一向)
		カネト (豫々)
		カヘッテ (却)

※「一所に」

ナマジカ	副詞	サホド (左程)
イコ	副詞	サホド (左程)
イコ面白クナイ		サホド (左程)
チヨツト	副詞	ザンジ (暫時)
チヨコツト	副詞	ザンジ (暫時)
チビツト	副詞	ザンジ (暫時)
ジュンニ	副詞	次第二
ツイデニ	副詞	次第二
チャツト	副詞	スグ (直)
チャート	副詞	スグ (直)
チイト	副詞	スグ (直)
チヨツト	副詞	スコシ (少)
チヨコツト	副詞	スコシ (少)
チヨビツト	副詞	スコシ (少)
チビツト	副詞	スコシ (少)
チンビリ	副詞	スコシ (少)
チツトモ	副詞	スコシ (少)
チヨビツトモ	副詞	スコシ (少)
チヨツトモ	副詞	スコシ (少)
ソート	副詞	スコシ (少)
ソツト	副詞	スコシ (少)

※「直ちに」

※「早く」



タイガイ (大概)

副詞

タイゲ

副詞

モシカ

タイサウ (大層)

副詞

タイラク

副詞

ヒヨットシタラ

ミダリニ (妄慢)

副詞

ムヤミニ

ドーデ

副詞

ムシヨウニ

ドダイ

副詞

マツト

ワザト (態)

副詞

オナニ

ツダイ

副詞

イヂニ

タクサン (澤山)

副詞

トテツモナイ

副詞

エセテ

トヘツモナイ

助詞之部

タグチニ (直)

副詞

タ―ヘン

助詞

ニャア

チャート

※「早く」

ネバ

助詞

ナア

タマニ (偶)

副詞

チャツト

※「たまたま」

ヘ

助詞

イ 山へ…山イ

エエマニ

※「たまたま」

ヒジャウニ (非常)

副詞

アイマニ

※「たまたま」

接續詞之部

助詞

イ 山へ…山イ

ドウデ

トテモ

ウチ (打)

接頭

ブチ

ツダイ

ドダイ

ギリ

接尾

ギシ

マンイチ (萬一)

副詞

ヒヨツト

ケレド

接續

ケンド

ケレド  
サリトテ

接續  
ケン  
ソイデモ

オイ

感

オエ  
ホエ

サン(様)

接尾

ソイダケン  
ソイダケド  
ソイダケンドン  
ソレデモ

オイオイ

感

オエ  
ホーイ  
オヤク

デスカラ

接統

ヤン  
チヤン  
ハン  
ハマ  
ダモンダカラ  
ダモンダデ

ヤア

感

ヤーア

感動詞之部

アア

感

アア  
オ、  
ウン

別稿(二〇一六)でも述べたが、『額田郡誌』は、全般に郡誌編纂用に集められた資料を網羅的に含んでいない。このことは、当該資料でもっとも大きな語彙を含む、この常磐資料を見ても一目瞭然である。

アイ  
アラ

感  
感

オイヨ  
アレ  
オヤ

名詞で言えば、常磐資料に見られた俚言形五二二に対し、『額田郡誌』に採録されたのは一八九重複を含む。三二%ほどではない。すなわち、常磐資料の名詞の三分の二は、常磐資料に取り残されたのである。

もちろん、使用する地域が非常に限定されていたり、誤って共通語が常磐資料に収められていたりするのであれば、話は別である。常磐資料の「アカゴ」に対する方言「アカチャン」などは、吟味の上『額田郡誌』に採録されなかったことも可能性として否定できない。常磐資料の「オバケ」や「バケモン」も同様である。しかし、『額田郡誌』自体、共通語の語形を多く含んでおり、これだけが理由ではない(別稿二〇一六参照)。

「アリ(蟻)」の方言「アリンド」、「アリンゴ」、「アリンボ」、また、「メダカ」の方言「メンパチ」、「メンバ」など、多くの昆虫名も採録されず、地方独自の形式が見落とされている。もちろん、『額田郡誌』の紙幅の都合もあったであろうが、採録すべき形式だったのではないか。

これも別稿(二〇一六)で述べたが、『額田郡誌』は、この最大の語彙数を誇る常磐資料はもとより、他の何れの資料にも依拠せず、独自の編集方針によって編まれたことがうかがえる。その反面、明らかにこの常磐資料を参照したであろうと考えられる証拠が、今回、詳細に常磐資料を分析することで見つかった。それは、「デマカセ」や「フルヒ」に関する方言語形に見られる。これらの共通語に対応する方言として、常磐資料は「デホウダイ」、「デホ」、「ワヤ」、「ワチャ」、ならびに、「フクヒ」、「ヨロゲ」、

「スイノ」、「トウシ」のように、複数の方言形を含むが、これらは『額田郡誌』ときわめて強い類似性を示す。ほかに「トクイ(得意)」や「ムヤミ(無闇)」のような複数の方言形を含む項目でも同様である。もちろん、偶然の一致であったり郡内の方言なのだから似ていたりすることは考えられる。しかし、方言形式の拾い方の類似点から考えて、部分的であっても、常磐資料を参照して『額田郡誌』は書かれたと言っただけであろう。

それなのに、なぜこれほど多くの語彙が郡誌に採録されなかったのであろうか。その鍵を見つけることは容易ではない。

音訛を省くという基準があったことは考えられない。常磐資料の「ニジ(虹)」に対する「ネジ」、「ツエ(杖)」に対する「ツヨ」や「ツイ」は『額田郡誌』に採録されていないが、一方で、『額田郡誌』には「一杯」の意味の「いっぺい」など音訛は多く拾われている。特に、形容詞の「赤い」、「甘い」、「青い」などは、規則的に語尾の「アイ」が「エー」となるにも関わらず、「あけい」、「あめ江」、「あ江」などと表記も統一されることなく挙がっている。つまり、常磐資料の音訛は、たまたま採録されなかっただけなのである。

常磐資料に見られるオノマトベの類も、多く『額田郡誌』には採録されていない。「シワクタ」として立項されている「クチャ

く」は採られていないし、「チュウチョ」に当てられた「グヅクツ（ママルグズグズか）」「マゴマゴ」「マグマグ」のうち、『額田郡誌』には「マゴマゴ」が採られるのみである。「ビシヨヌレ」に至っては、「ビシシヨリ」「ビシヨ」「ビシヨ〜」（ママ＝「ビシヨビシヨ」か）のいずれもが採録されていない。共通語という意識があったためとも考えられなくはないが、オノマトベの類は、基本的に採用しないとの方針があった可能性もある。

このような分析から、『額田郡誌』は、一部に各町村各学区から集められた郡誌資料を利用しながらも、包括的に採録はせず、また選別基準も一貫性を欠くものであったと推察される。

## 五 おわりに

本考察では、岡崎市中心図書館に伝わる額田郡誌資料の中から、最大の方言語彙を収集した常磐資料を中心に比較分析し、郡誌成立の過程を考察した。

もちろん、これによって『額田郡誌』の功績が低められるものではない。同書「序」にあるように、郡役所閉鎖が間近に迫る中、最善を尽くした結果であろう。しかし、郡誌編纂資料として集められながらも採録されなかった多くの情報は、それだけで大きな

価値を持つ。今後、これらの資料が活用され同地域の方言研究が一層の発展をしていくことを願ってやまない。

### 【参考文献】

愛知縣額田郡役所編（一九二四）『額田郡誌』

山田敏弘（二〇一五）「愛知県三河地方郡市町村史に見られる方

言記述・研究」『岐阜大学教育学部研究報告 人文科学』六

三一―

山田敏弘（二〇一六）「愛知県額田郡誌資料に見られる方言記述」

『岐阜大学教育学部研究報告 人文科学』六四―二